

=====

第2回 水素エネルギー研究会開催のご案内
主催:名古屋工業大学藤本技術総研プロジェクト研究所
共催:名古屋工業大学研究協力会

=====

名古屋工業大学藤本技術総研プロジェクト研究所水素エネルギープロジェクトでは、自動車業界を中心とした水素エネルギーをはじめとする環境分野における注目技術の展開に対処すべく、分野融合的な先行開発を試行している。持続可能な水素エネルギー社会に対応すべくソーラー水素製造について水の電気分解や光分解、触媒開発また光合成細菌などの種々の手法を研究開発している学内研究者によって本プロジェクト研究は推進している。本研究会では、この学内研究者と水素関連技術を有する企業や新規事業化を模索している企業並びに国、県、市などの行政の立場から水素エネルギーに関する産官学連携の推進、情報交換を目的として、定期的に開催する予定である。第2回では、プロジェクト研究所研究員の加藤正史氏から単結晶半導体光触媒による太陽光-水素エネルギー変換についておよび、近藤政晴氏から天然の光合成システムを利用する人工光合成についての紹介を行う。また、NEDO 人工光合成化学プロセス技術研究組合技術部長・業務部長の西見大成氏をお招きして、太陽エネルギーを利用して光触媒によって水から得られるクリーンな水素と二酸化炭素を原料とした基幹化学品(C2~C4 オレフィン)製造プロセスの基盤技術開発について紹介いただく。

記

日時:平成30年3月7日(水) 14時30分より

場所:名古屋工業大学 1号館1階 0113教室

プログラム:

- 14:30-13:35 開会挨拶 藤本技術総研プロジェクト研究所水素エネルギープロジェクト
プロジェクト教授 藤本 英雄
- 14:35-15:05 「単結晶半導体光触媒による太陽光-水素エネルギー変換」
名古屋工業大学大学院工学研究科電気・機械工学専攻
准教授 加藤 正史
- 15:05-15:35 「天然の光合成システムを利用する人工光合成研究」
名古屋工業大学大学院工学研究科生命・応用化学専攻
助教 近藤 政晴
- 15:40-17:10 「NEDO 人工光合成プロジェクトのコンセプトと開発状況
～基礎研究から社会実装に向けた取り組みまで～」
人工光合成化学プロセス技術研究組合(ARPCHEM)
技術部長、業務部長 西見 大成

申込み〆切:当日受付

参加費:無料

参加申込み先: FAX または E-mail でお申込みください。

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町名古屋工業大学

つくり領域生命応用化学専攻青木研究室

TEL 052-735-5251 FAX 052-735-5251

E-mail: aaoki@nitech.ac.jp

※ 名古屋工業大学への案内地図および建物配置図は、<http://www.nitech.ac.jp/access/index.html>
をご覧ください。

申込書

名古屋工業大学 青木研究室宛

3月7日 の 第2回水素エネルギー研究会に参加します。

ご所属:

ご氏名:

メールアドレス:

お電話: